

# キャンプファイア

キャンプの夜の定番。歌ったりゲームしたり、みんなで火を囲んでワイワイ楽しくやれば、自然とグループの一体感が高まります。



## ねらいとして考えられるもの

- ・参加者全員で創意工夫し、協力して運営することの大切さを知り、集団の結びつきを強める。
- ・厳粛な儀式と交流を通じて感動を味わい、楽しい思い出をつくる。

## 可能な活動場所

第1・第2・第3ファイア場

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
なし	小学生以上	3~11月	10~150人	約2時間	3500円/セット 丸太12本 せご板3束 灯油2L付

## 団体が準備する物

マッチ、新聞紙、軍手（滑り止めのないもの）、トーチ棒（布、針金）  
懐中電灯、ゲーム備品

## げんきプラザが準備するもの

ファイア用薪（丸太12本、せご板3束）、灯油2L、放送用機器、延長コード、火の神様の衣装、ファイアロード用おがくずと入れ物

## 実施要領

### 導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

### 準備

- ① ファイア用薪と灯油（※有料）、必要であれば、ファイアロード用おがくずと入れ物を用意する。
- ② その他必要であれば、事務室で借りられる物を用意する。（放送用機器、延長コード、火の神様の衣装）
- ③ 利用者が準備するもの【マッチ、新聞紙、軍手（滑り止めのないもの）、トーチ棒（布、針金）懐中電灯、ゲーム備品）懐中電灯、ゲーム備品】を用意する。
- ④ 運営組織を決める。（安全管理の為、ファイアーキーパーを決める。）

### 実施

- ※火を使うので、火傷に十分注意する。
- ※火傷対策として、水をバケツに用意しておくとい。

### 片付け

- ① 道具を片付ける。
- ② 使った場所の掃除をし、ゴミは所定の場所に捨てる。  
※詳しくはパネルを参照してください。

### まとめ

- ・ふりかえり
- ・感想発表等

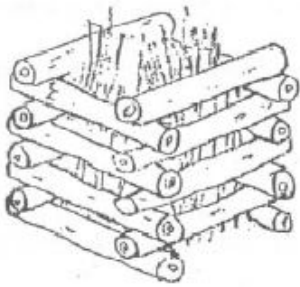
## 留意点

- ① 火を使う活動です。火傷等充分注意しましょう。
- ② 作業するときは、必ず軍手を着用しましょう。
- ③ 後片付けを、しっかりしましょう。

指導のポイント・展開のアイデア

キャンプファイアの薪の組み方

○井げた型



○かがりびファイア型  
(丸太は使用しない)



○星型

